2020年６月15日

各　位

会社名　　ダイキョーニシカワ株式会社
代表者名　代表取締役社長　　内田　成明
（コード番号：4246 東証第一部）
問合せ先　経営企画本部長　　松尾　拓典
（TEL 082-493-5610）

当社八本松工場における火災について（第三報）
火災の発生原因及び再発防止策について

2020年２月26日に発生した当社八本松工場における火災では、工場近隣の皆様、関係省庁、取引先の皆様をはじめ、関係各位の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。本件につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．発生状況等

火災発生日時、場所、被害状況等につきましては、2020年２月28日発表の「当社八本松工場における火災について」のとおりでございます。

２．火災発生原因及び再発防止策

関係当局並びに当社の社内調査の結果、メンテナンス作業中に静電気火花が発生し、シンナーに着火、出火に至ったものと断定いたしました。

当社では、今回の事故を深く反省し、改めて様々な視点や異なる条件下での火災発生要因の洗い出しと検証を行い、グループ全社で職場環境並びに設備の再点検、作業手順の見直し、安全教育・指導を実施いたしました。今後再びこのような事故を起こさぬよう、さらなる安全意識の向上に努め、防火への取り組みを強化してまいります。

３．稼働状況

2020年３月６日発表の「当社八本松工場における火災について（第二報）」でお知らせいたしましたとおり、八本松工場では焼失した塗装工場を除き、２月26日（水）夜勤から通常どおり稼働を再開しております。また、焼失した塗装３係で生産しておりました自動車の外板塗装部品につきましては、お客様のご協力を得て速やかに当社広島地区、防府地区、並びに国内関係会社の塗装工場に生産移管を行い、納入を行っております。

４．業績に与える影響

2020年３月期連結決算において、本火災による損失112百万円を特別損失として計上いたしました。

2021年３月期連結決算業績に与える影響は軽微である見込みでございますが、今後、業績に重要な影響を与えると判断される場合には速やかにお知らせいたします。

以上